

HEROZ株式会社と株式会社KSAインターナショナル、AI技術で輸出管理業務を革新 ～複雑化する該非判定・取引審査業務に生成AIを活用、業界標準サービスの構築へ～

HEROZ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役CEO:林 隆弘、以下「HEROZ」)は、株式会社KSAインターナショナル(本社:京都市中京区、代表取締役社長:納富 良則、以下「KSAインターナショナル」)と共同で、AI技術を活用した安全保障貿易管理業務(該非判定・取引審査)の高度化・効率化を目指すプロジェクトを開始しました。HEROZの最新AI技術と、KSAインターナショナルが創業以来80年近くにわたって培ってきた貿易・通関業務のノウハウを融合することで、多くの企業が抱える輸出管理業務の課題解決に取り組みます。



1. プロジェクト開始の背景

国際情勢の緊張や輸出規制の強化を背景に、「どの国に、何を輸出できるか」の判断がかつてないほど難しくなり、輸出管理業務の重要性が増しています。しかし現状は、専門知識を要する判定作業がアナログ作業中心で属人化しており、多くの企業が人材不足と業務負荷の増大に悩んでいます。経済産業省の調査では、外為法違反事例の約7割が該非判定のミスに起因しており、企業にとって看過できないリスクとなっています。そこで今回、両社がそれぞれの強みを持ち寄り、AIと人的チェックを組み合わせせた業界初の輸出管理支援サービスの実現を目指します。

2. プロジェクトの内容

<具体的な取り組み>

- ・KSAインターナショナルの提供内容:貿易・通関業務のノウハウ、外為法等の専門知識、業務プロセスデータおよび判定事例の提供
- ・HEROZの提供内容:AI技術の設計・開発、データ解析、AIソリューションの開発および実装支援
- ・両社の協力:AI技術と業務ノウハウを掛け合わせ、輸出管理業務の高度化・効率化を共同で推進

<想定される効果>

AIが仕様書の読み取りや判定根拠の提示を自動化することで、これまで熟練担当者に依存していた業務を標準化し、判定ミスリスクの低減と業務効率の向上を同時に実現します。

本プロジェクトの取り組みは、2026年4月8日(水)～10日(金)にインテックス大阪で開催される「第7回 関西物流展 KANSAI LOGIX 2026」にてKSAインターナショナルが出展・紹介予定です。

<https://www.kansai-logix.com/>

【HEROZについて】

HEROZは、世界を驚かすサービスを創出することを目指すAI企業です。将棋AIの研究開発から生まれた独自AIを軸に、ディープラーニング(深層学習)等の機械学習の研究開発や、生成AI SaaS「HEROZ ASK」の開発など、ビジネスでの実戦的なAI活用を続けています。私たちの技術・サービス開発によりAI革命を起こすことで、各産業にパラダイムシフトを起こし、新しい未来を創ることに挑戦しています。

会社名 : HEROZ株式会社

所在地 : 東京都港区芝5-31-17 PMO田町7F

設立 : 2009年4月

代表者 : 代表取締役 林 隆弘

事業内容: AI技術を活用したサービスの企画・開発・運用

URL : <https://heroz.co.jp/>

【株式会社KSAインターナショナルについて】

1946年(昭和21年)に京都で創業したKSAインターナショナルは、防衛省向け貨物の取り扱いをはじめ、特殊貨物を得意分野とする通関業者です。2009年にはAEO(認定通関業者)認定を取得し、通関士の資格を有する多数のスタッフが、通関業務から保税業務まで一貫して最適で安心のサービスを提供しています。

会社名 : 株式会社KSAインターナショナル

所在地 : 〒604-8824 京都市中京区壬生高樋町13番地

設立 : 1946年(昭和21年)9月

代表者 : 代表取締役社長 納富 良則

事業内容: 利用運送事業(外航海運、国際航空、自動車)・通関業・外航貨物海上保険代理店 他

URL : <https://www.ksa.co.jp/>

【本件についてのお問い合わせ】

HEROZ株式会社 広報担当

Email: press@heroz.co.jp

©HEROZ, Inc